## 据付説明書

型名: EB1801PS

## オフグリッド蓄電システム

### 屋内設置用



この文書は、専門のサービス担当者向けのものです。 日常の取り扱いには、直接関係はありません。 危険なため、お客様は本体の配線には触れないでください。

●この商品を利用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。

This equipment is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other countries.

# 目次

安全上のご注意	3
施工上のご注意	8
システム構成	9
外形寸法	10
各部の名称	10
事前確認	11
設置スペース	11
据付工事	12
結線図	15
試運転	17
仕様	18
特定負荷分電盤	19
外形寸法	19
各部の名称と説明	20
配線図	21
仕様	エラー! ブックマークが定義されていません。
MENA	00

## 安全上のご注意

#### 正しく安全に製品をお使いいただくために必ずお守りください。

■人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを記載しています。

#### 表示の説明

警告 警告	「取り扱いを誤った場合、使用者が <b>死亡または重傷</b> を負う可能性が想定される」
二 言一	事項です。
▲ 注辛	「取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害
注意 注意	の発生が想定される」事項です。

#### 図記号の意味は以下のとおりです

0	絶対におこなわないでください。	アース線を取り付けてください。
0	必ず実施してください。	濡れた手で取り扱わないでください。
<u>^</u>	注意してください。	本体に水をかけたり濡らさないで ください。
		製品を分解しないでください。
		ペースメーカーなどを使用されている 方は近づかないでください。



### 

腰痛の原因や本製品の落下によるケガや故障の原因となります。

#### 本製品を逆さまや横倒しで運搬・設置しない

0

ケガや故障の原因となります。

#### 毛足の長いじゅうたんや座布団の上など不安定な場所に置かない

本製品が転倒した場合、ケガや火災、感電などの重大な事故につながります。

#### AC 電源ケーブルは付属のもの以外を使用しない

感電・発熱・火災などの原因となります。結束バンドなどは必ず外して使用してください。



#### 本製品のコード・プラグが破損するようなことはしない

痛んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因となります。

コードやプラグの修理はお買い上げの販売店、または弊社窓口までご連絡ください。

(☞ 本紙の裏表紙記載「お問い合わせ先」参照)

#### 取扱説明書の指示・使用から外れた不適切な使用をおこなわない

感電・発煙・故障の原因となります。

医療機器や産業用機器、人の安全や社会的機能に影響を与える制御機器には使用しない これらの機器の誤動作による事故の原因となります。

#### 出力コンセントの中に金属類や・紙・水などの異物を入れない

感電・発煙・発火・故障の原因となります。

#### 定格容量の低い延長コード、テーブルタップなどを出力コンセントにつながない

1500W 対応でないものを使用した場合、発熱・火災の原因となります。

結束バンドなどで縛った状態での使用も火災の原因となりますのでおこなわないでください。

#### すき間や背面冷却ファン部の中に手足を入れたり、異物を差し込んだりしない

ケガ・感電・故障の原因となります。特にお子様に注意ください。

#### 強い衝撃をあたえない



ケガ・感電・故障の原因となります。特にお子様に注意ください。

#### 火気に近づけたり、火の中に投入したり、加熱しない

発熱・火災・故障・寿命低下の原因となります。

#### 本製品の上に花瓶・植木鉢・水槽など水を入れた容器を置かない

水漏れ時に感電・故障の原因となります。

#### ガソリンやベンジンなど引火性溶剤を近くに置かない

火災の原因となります。

#### 工事など衝撃が加わりそうな場所に本製品を置かない

火災・感電・漏電の原因となります。

リフォーム・改築・転居の際はお買い上げの販売店、または弊社窓口までご連絡ください。

(☞本紙の裏表紙記載「お問い合わせ先」参照)

#### 内蔵蓄電池を開封・切断しない

漏れた電解液が、肌および眼に悪影響を及ぼすおそれがあります。

また電解液は毒性がある場合があります。

#### 本製品の上に物を置いたり人が乗ったりしない

ケガ・故障の原因となります。特にお子様に注意ください。

#### カバーをあけない

本体内部や端子台は高電圧がかかっており感電したり、火災・故障の原因となります。



#### 定格 AC100V・15A の 3P コンセントを使用する



故障や漏電のときに感電する原因となります。コンセント交換やアース工事はお買い上げの 販売店、または弊社窓口までご連絡ください。

(☞本紙の裏表紙記載「お問い合わせ先」参照)

製品本体の保護アースマーク の表示がある場所に補助アース線を必ず接続する 補助アース線が接続されていない状態では、感電のリスクがあるため使用することはできません。

#### 濡れた手で AC 入力プラグの抜き差しはしない



感電の原因となります。

濡れた手で本製品や操作部、コードをさわらない

感電・故障の原因となります。

#### 本製品を雨風にさらさない

本製品は屋内専用です。内部に水が浸入すると火災や感電、故障の原因となります。



水やペットの糞尿、その他の液体をかけたり、濡らしたりしない

感電・故障の原因となります。

浴室、脱衣所、トイレ、流し台付近などには設置しない

水滴がかかるおそれがある場所、湿度の高い場所への設置は感電・故障の原因となります。



カバーを外したり、修理・分解・改造・取り外しはしない

感電・火災・やけど・ケガ・故障の原因となります。



ペースメーカーなどを使用している人は本製品に触れたり、手の届く範囲に近づかないペースメーカーなどに影響を与える原因となります。



災害などにより本製品が浸水・水没・破損・変形・転倒した場合などは本製品に近づかない 感電・有毒ガスの発生・発熱・発煙・発火・蓄電池から電解液が漏れる可能性があります。

#### 本製品の固定用治具を取り外さない

結線が外れて、感電・発熱・発火・火災およびケガや故障の原因となります。

#### 定格 AC100V 15A の 3P コンセントを単独で使う

他の機器と併用すると、発熱による火災の原因となります。

AC 入力プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端のプラグを持って抜く



コードが傷み、感電・ショート・発火の原因となります。

#### AC 入力プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因となります。

傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは感電や火災の原因となります。

#### 内蔵蓄電池の電解液が漏れたときは素手で液をさわらない

液が目に入ったときは、失明のおそれがあるため、目をこすらず、きれいな水で洗った後、 ただちに医師の診察を受けてください。



#### 指定された電圧(AC100V)以外では充電禁止

発熱・発火・火災などの原因となります。

#### 所定の充電時間を越えても充電が完了しない場合は、充電を中止する

液漏れ・発熱・発火・破裂の原因となります。弊社窓口までご連絡ください。

(③本紙の裏表紙記載「お問い合わせ先」参照)

#### 本製品の使用場所は清潔にする

粉じんや小さな金属物などが端子部に入ると、ショートして発煙・発火のおそれがあります。

#### 絶縁耐圧・絶縁抵抗試験を絶対におこなわない



本製品は精密部品などが搭載されており、高電圧がかかると故障の原因となります。

#### 異臭・発熱など異常と思うときはただちに使用を中止する

起動ボタンを「切」にし、本体背面の DC ブレーカー、漏電ブレーカーの順で切り、AC 電源 ケーブルをコンセントから抜いた上で、お買い上げの販売店、または弊社窓口までご連絡 ください。(『本紙の裏表紙記載「お問い合わせ先」参照)

#### 充電中に雷が近づいた時はただちに使用を中止する

落雷によりコンセントから大電流が流れ発熱・発火・火災などの原因となります。 起動ボタンを「切」にし、本体背面の DC ブレーカー、漏電ブレーカーの順で切り、AC 電源 ケーブルをコンセントから抜いてください。

#### 一度でも転倒させたときは、使用を中止し、販売店、または弊社窓口まで連絡する

感電・有毒ガスの発生・発熱・発煙・発火・蓄電池から電解液が漏れる可能性があります。 (☞本紙の裏表紙記載「お問い合わせ先」参照)



#### 直射日光に当てたり、近くで発熱機器および蒸気の出る機器を使用しない

火災・故障・寿命低下の原因となります。

本製品の近くで殺虫剤などの可燃性ガスを使用しない、また本製品に向けて吹き付けない 引火し、やけどや火災の原因となります。



#### 本製品に使用されているリチウムイオン電池を一般ごみとして廃棄しない

ごみ収集車やごみ集積場、ごみ処分場での発煙・発火・爆発の原因となります。

製品の廃棄に関してはお買い上げの販売店、または弊社窓口までご連絡ください。

(③本紙の裏表紙記載「お問い合わせ先」参照)

#### 吸気口および排気口のすぐ近くに物を置いたり、ふさいだりしない

内部の温度が上昇し、火災・故障・寿命低下の原因となります。



#### 使用中は移動させない

アース線が外れたり、コンセントの接触不良で発熱・発火・火災の原因となります。

#### 周囲温度が高い状態で使用しない

発熱・発火・火災の原因となります。



#### 本製品を日本以外の国で使用しない

国外で使用すると、電圧・使用環境が異なるため、発煙・発火・火災の原因となります。

**湿気やほこりの多い所、油煙や湯気、過度の塩分、腐食性ガスにさらされる所に置かない** 火災・感電の原因となります。

AC 出力コンセントから AC 電源ケーブル挿入口へつながない

故障・寿命低下の原因となります。

#### 本製品を航空機で輸送する場合は、航空会社に確認する

本製品はリチウムイオン電池を内蔵しているため、各種の規制があります。

#### 定期的に清掃する

プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり火災の原因となります。

AC 入力プラグを抜き、乾いた布で拭く、もしくは掃除機で吸い取ってください。

またオプションのフィルター (☞ 12 ページ「据付工事」図参照) の目詰まりも発熱・故障の原因となります。

#### 定期的な点検をおこなう

ワレ・かけ・ヒビ、液漏れ・発熱などの異常、AC ケーブルの損傷などが発見された場合は使用を中止し、お買い上げの販売店、または弊社窓口までご連絡ください。



(⑤本紙の裏表紙記載「お問い合わせ先」参照)

#### ベンジンやシンナーなどの溶剤で拭かない

変形・変色・変質や故障の原因となります。

#### 接続する電気機器の取扱説明書をよく読む

電気機器の思わぬ動作により、事故やケガの原因となります。

#### 電気機器接続前に電源が切れていることを確認する

電気機器の不意の始動により、事故やケガの原因となります。

#### 0~40℃の温度環境で充電・使用・保存をおこなう

この温度範囲以外では本製品の性能低下や発熱の原因となります。

#### 異常発生時は電源を切る

起動ボタンを「切」にし、本体背面の DC ブレーカー、漏電ブレーカーの順で切り、AC 電源ケーブルをコンセントから抜いた上で、お買い上げの販売店、または弊社窓口までご連絡ください。 (③本紙の裏表紙記載 「お問い合わせ先」参照)

#### 設置工事は電気設備技術基準、内線規定に従い第一種または第二種電気工事士が行って ください。

感電・故障の原因となります。

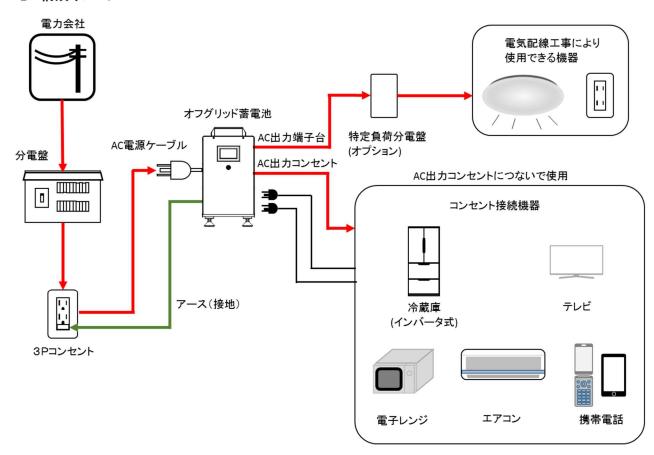
## 施工上のご注意

次のような場所への設置はおこなわないでください。

- ■浴室、脱衣所、トイレ、台所など、水滴がかかるおそれがある場所や、湿度の高い場所(85%以下のこと)
- ■屋外への設置
- ■直射日光の当たる場所
- ■窓際などの雨のかかる場所
- ■周囲温度が0℃以下あるいは40℃以上となる場所
- ■温度変化が激しく結露が発生する場所
- ■過度の湿気・油煙・塵埃・塩分・火気・化学薬品・腐食性物質・爆発性/可燃性ガスにさらされるもしくはさらされるおそれのある場所
- ■標高が 2000m を超える場所
- ■指定の設置スペースを確保できない場所(11ページ「事前確認」設置場所を参照)
- ■振動または衝撃を受ける場所
- ■傾斜のある場所や不安定な場所
- ■強度のない場所
- ■騒音の制約を受ける場所(運転音は本製品前面 1m において約 40dB ですが、耳障りに感じられる場合がありますので、納戸(設置スペースなど条件を満たすこと)などへの設置を推奨します。)

# システム構成

#### ● 構成イメージ



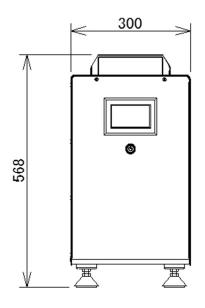
### 同梱物

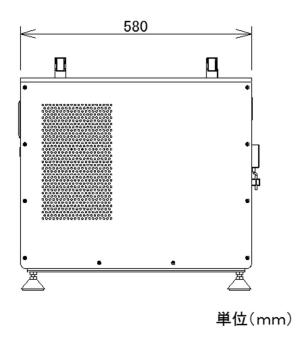
本製品は以下のもので構成されています。 お使いになられる前に、以下のものが全てあることをご確認ください。万一、構成物の不足や輸送による破損などがありましたら、お買い上げの販売店、または弊社窓口までご連絡ください。 (愛本紙の裏表紙記載「お問い合わせ先」参照)

1	本体
2	AC 電源ケーブル
3	取扱説明書
4	据付説明書(本書)

※AC 電源ケーブルは同梱のものを必ず使用ください。

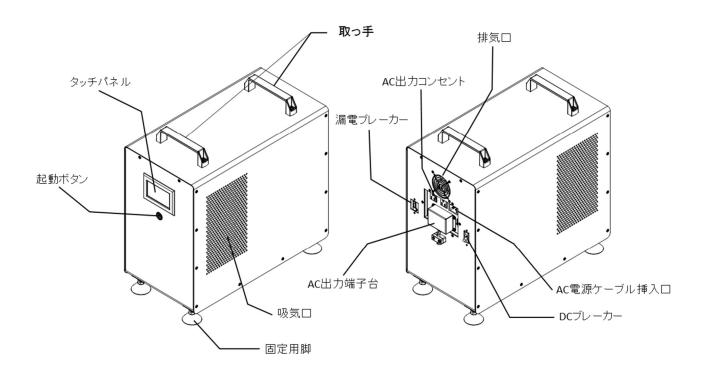
# 外形寸法





# 各部の名称

#### 〈前面・側面・背面〉

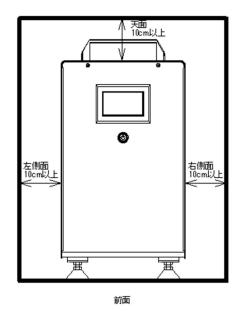


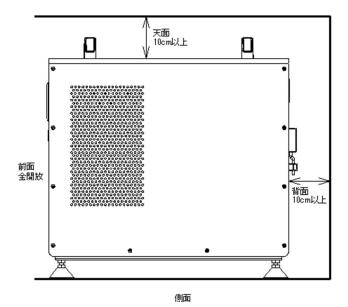
## 事前確認

### 設置スペース

設置場所の条件を確認してください。

- ■床面は本製品の重量(約53kg)に耐えられますか。
- ■水平に設置可能ですか。
- ■必要なスペースが確保できますか。(下図)
- ■製品本体前面のタッチパネル操作に支障のないスペースがあること。
- ■製品本体背面のブレーカー操作に支障のないスペースがあること。
- ■吸気口および排気口をふさぐような障害物がないこと。
- ■製品本体の天面を天井などから 10cm 以上離すこと。
- ■製品本体の背面を壁などから 10cm 以上離すこと。
- ■製品本体の右側面・左側面を壁などから 10cm 以上離すこと。
- ■特定負荷分電盤(オプション)を設置する場合は背面側に作業スペースを確保してください。

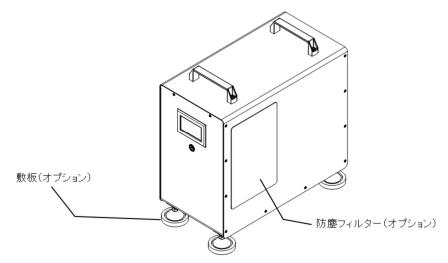




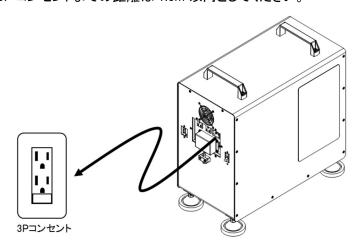
## 据付工事

据付工事は必ず起動ボタン「切」、背面の DC ブレーカー「切」、漏電ブレーカー「切」の状態で行ってください。

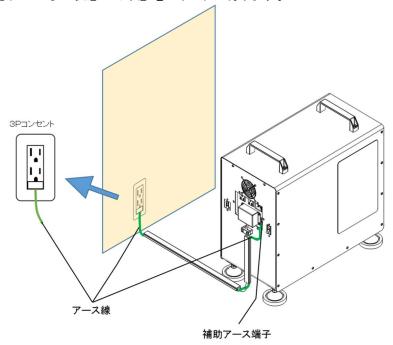
- 本体を設置場所に置き、固定用脚を調整して本体を水平に設置してください。
  - ■調整後は、ロックナットを締めて、しっかり固定してください。
  - ■オプションの敷板を使用する場合は、敷板を設置場所に設置したあと、くぼみに本体の固定用脚を合わせて設置してください。
  - ■防塵フィルターを使用する場合は、フィルターのふち(磁石部)で吸気口をふさがないように取り付けてください。



- 同梱の AC 電源コードを本体背面の挿入口に差し込み、電源コードの 3P プラグを 3P コンセントに差し込んでください。
  - ■必ず同梱の電源コードを使い、3P コンセント(AC100V・15A)に単独でつないでください。
  - ■既設で 3P コンセント(接地端子付き)がある場合でもD種接地であることを確認してください。
  - ■3P コンセントが無い時は電気設備技術基準に基づき、必ず電気工事士による 3P コンセント(接地端子付き)の施設とD 種接地工事を行ってください。
  - ■本体から 3P コンセントまでの距離は 1.5m 以内としてください。



- 3 製品本体の保護アースマーク ⊕ の表示がある箇所とD種接地工事された 接地端子を補助アース線で必ず接続してください。
  - ■アース線は KIV 線 導体直径 2.0mm 以上 PSE 品を使用してください。
  - ■ケーブルの色は緑色絶縁体に黄色の埋め込み色帯があるものを使用してください。
  - ■本体側は銅スリーブ入り絶縁付き丸型端子(ストレート) 導体直径 2.0mm ネジ径 M4 適合のものを使って接続してください。カシメは導体部分と絶縁被覆部分の2ヶ所かしめてください。
  - ■締め付けトルク 本体側:1.5 [N·m]、接地端子側:1.5 [N·m]
  - ■他の機器のアース線との共締めはしないでください。
  - ■補助アース線が接続されていない状態では、感電のリスクがあります。

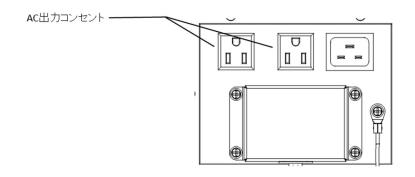


#### 特定負荷分電盤(オプション)を設置しない場合

### ▲ 電気機器などの接続

本製品から電力を受ける電気機器については、本体背面の AC 出力コンセントに電源ケーブルをつないでください。

- ■AC 出力コンセント2口につなぐ電気機器の合計電力は 1500W までとしてください。
- ■接続可能な電気機器および注意事項については「取扱説明書」をご参照ください。



#### 特定負荷分電盤(オプション)を設置する場合

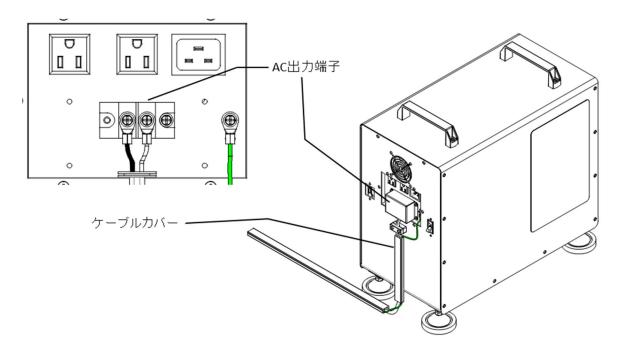
## 5 特定負荷分電盤への接続

本体背面の AC 出力端子の端子台カバーを取り外し、特定負荷分電盤への配線を接続してください。 接続には必ず丸端子を使用し、下記締め付けトルクで止めてください。

配線はケーブルカバーを使用して、本体背面および床面に沿って固定してください。

配線完了後に端子台カバーを取り付けてください。

- ■締め付けトルク 2.7[N·m]
- ■使用ケーブルは 600V VVF ケーブル 2 芯 導体直径 2.0mm PSE 品を使用してください。
- ■特定負荷分電盤の説明、19ページ以降を参照してください。

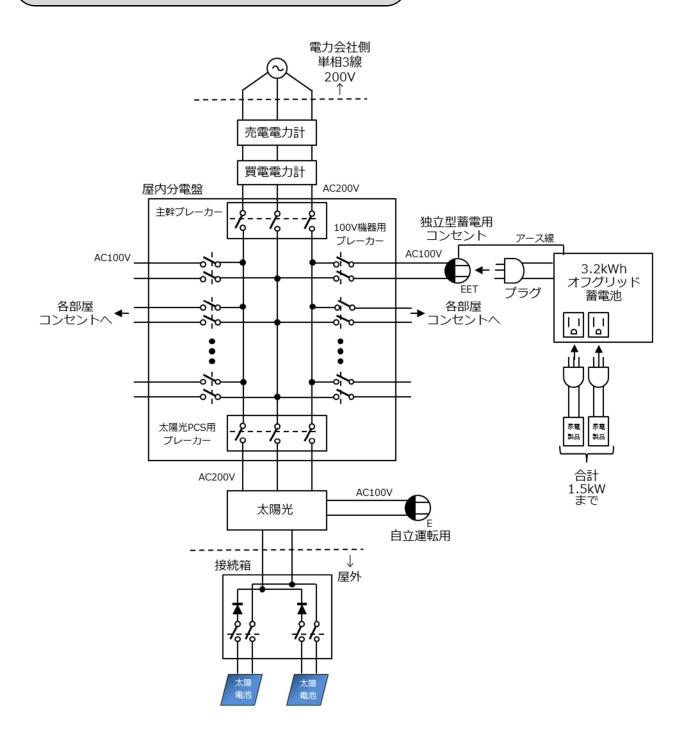


✓ 配線している状態で絶縁抵抗測定は行わないでください。接続した状態で行うと故障の原因となります。

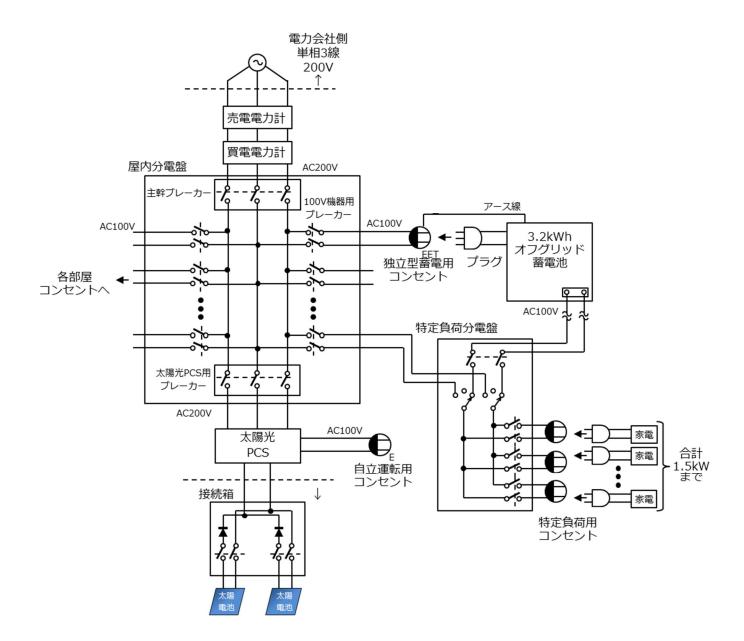
電線間の絶縁抵抗を測定される場合は端子から電線を外した状態で測定してください。

# 結線図

#### 特定負荷分電盤(オプション)を設置しない場合



#### 特定負荷分電盤(オプション)を設置する場合



## 試運転

操作方法は「取扱説明書」を参照してください。

- 1. 背面の DC ブレーカーと漏電ブレーカーを「入」にしてください。(☞取扱説明書 31 ページ 参照)
- 2. 起動ボタンを 3 秒以上長押ししてボタンが緑色に点灯することを確認してください。 (愛取扱説明書 31 ページ 参照)
- 3. 画面が表示され、ホーム画面になっていることを確認してください。(『取扱説明書 31 ページ 参照)
- 4. 充電中の表示になっていることを確認してください。工場出荷時は運転モードが「あんしんモード」のため、 充電が始まります。(☞取扱説明書 18 ページ 参照)
- 5. 画面右下の時計表示が正しいことを確認してください。(修正が必要な場合は修正を行ってください。) (☞取扱説明書 32、46 ページ 参照)
- 6. 停電時の動作確認のため、AC電源ケーブルをコンセントから抜いて、放電が始まることを確認してください。 (☞取扱説明書 18 ページ 参照)
- 7. 運転モードを「タイマーモード」に変更し、充電時間と放電時間を確認できる時間に設定してください。その後、充電時間中は充電中の表示、放電時間中は放電中の表示になっていることを確認してください。 (☞取扱説明書 35、37~39 ページ 参照)

# 仕様

型	播	PS3215B	
	相数	単相2線	
	定格電圧	AC100V	
交流入出力	定格周波数	50Hz/60Hz	
	定格電流	15A	
	定格出力電力	1.5kVA/1.5kW	
	種類	リチウムイオン電池	
蓄電池	容量	3.2kWh <sup>×1</sup>	
	定格電圧	51.8 Vdc	
充電時間		約5時間 <sup>※2</sup>	
切替時間		20ms	
冷却方式		ファンによる空冷	
運転時騒音レベル		40dB以下	
使用温度範囲		0~40°C	
使用湿度範囲		20~85%(ただし結露なきこと)	
使用場所		屋内設置	
外形寸法		W300× D580× H568∼598mm	
質量		約53kg	

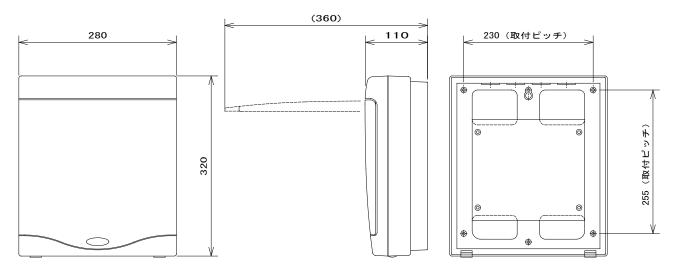
<sup>※1</sup> 蓄電池容量は設置初期の値であり、使用年数の経過とともに徐々に減少します。

<sup>※2</sup>機器接続の状況や使用環境により変化します。

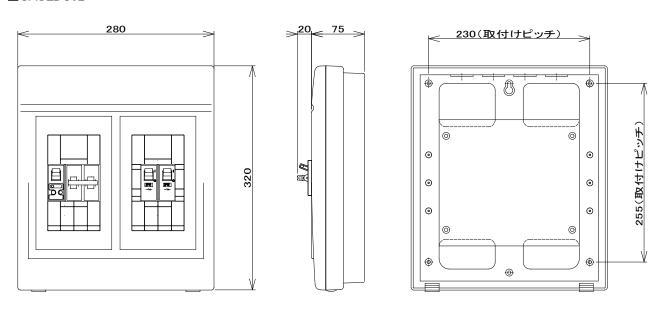
# 特定負荷分電盤

### 外形寸法

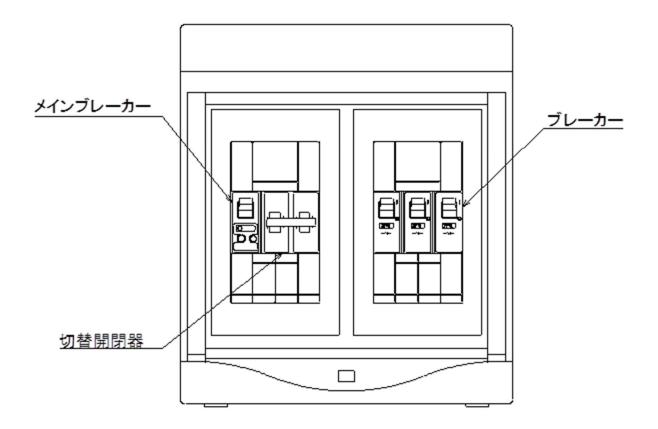
#### ■SASLDS01



#### ■SASLDS02



## 各部の名称と説明



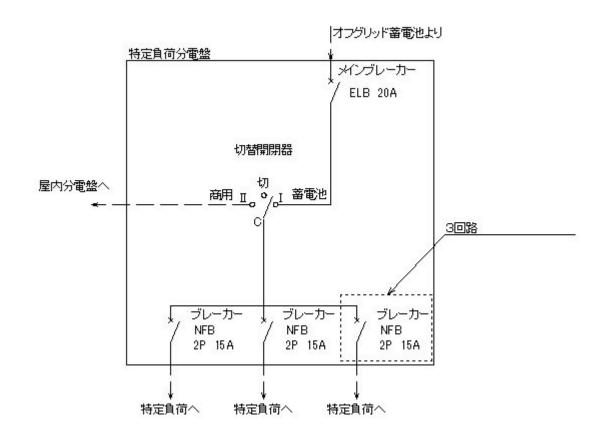
名称	操作説明	
メインブレーカー	オフグリッド蓄電池からの電力供給を「入」「切」する。	
切替開閉器	特定負荷への電力供給元を切替える。 (ホーム分電盤orオフグリッド蓄電池)	
ブレーカー	特定負荷への電力供給を「入」「切」する。	

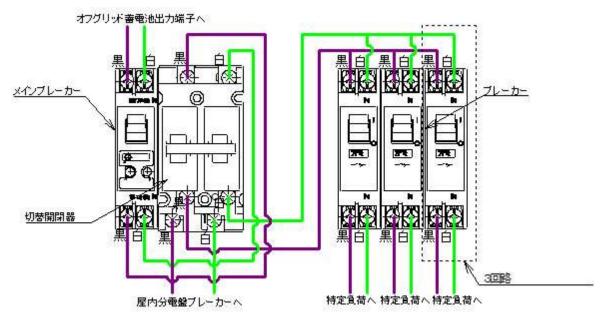
### 配線図

分電盤カバーを取り外し、ホーム分電盤、オフグリッド蓄電池からの配線、及び特定負荷への配線を接して ください。(特定負荷分電盤内の配線済み)

接続には必ず丸端子を使用し、下記締め付けトルクで止めてください。

- ■締め付けトルク 2.7[N·m]
- ■使用ケーブルは 600V VVF ケーブル 2 芯 導体直径 2.0mm PSE 品を使用してください。





MEMO			